

第17回島根看護学術集会のご案内

メインテーマ：「生きる」を支援する ～看護に何ができるのか～

委員長挨拶 第17回島根看護学術集会 実行委員長：松本亥智江（島根県立大学）

2024年7月13日（土）に第17回島根看護学術集会を開催いたします。

今回の学術集会のメインテーマは、『生きる』を支援する ～看護は何ができるのか～です。私たち看護職は人々の生と死に関わる職業です。仏教用語に「生死一如」という言葉がありますが、生と死を表裏一体ととらえ、切り離すことはできないという考え方です。「死について考えることは、生きるということを考えること」ととらえ、元気なうちから、自分の人生の締めくくりをどのように生きたいかということを考える必要があります。現代は価値観の多様化の時代といわれています。そのような価値観の多様化の時代においては、私たちが職業上関わる方々の「生きる」についての意思決定や決定したことの支援がより複雑となっています。今回は、「生きる」を支援するために、私たち看護職に何ができるかということ、島根県のACPの実態から考えていきたいと思っております。なお、このパネルディスカッションは一般市民の方々にも参加していただけるよう、市民公開講座としました。一般市民の方々と共に「最期まで自分らしく生きる」ということについて一緒に考えてみましょう。

学会委員一同、精力的に学会準備を進めております。多くの方々のご参加を心よりお待ち申し上げます。

開催日： 2024年7月13日（土）

開催地： ビッグハート出雲

（出雲市駅南町1-5 Tel 0853-20-2888）

I. プログラム（仮）

受付 9:15～

開会式 9:45～9:55

パネルディスカッション（市民公開講座） 10:00～12:00

テーマ：島根県におけるACPの現状と課題 ～「人生会議」をしてみませんか～

基調講演 講師： 今田 敏宏 氏 島根県立中央病院 総合診療科部長

パネリスト

訪問看護師

がん看護専門看護師

市民の会

僧侶

休憩 12:00～13:00

演題（口演・示説） 13:00～14:50

閉会式 14:50～15:00

その他 看護研究支援ブース

II. 参加申し込みについて

- 1) 参加は看護協会会員・非会員とも参加できます。
- 2) 参加の申し込み用紙は、[島根県看護協会ホームページ](https://www.shimane-kango.or.jp)に掲載いたします。
URL : <https://www.shimane-kango.or.jp>
- 3) 学術集会参加費は次の通りです。
会 員 : 3,300 円 プログラム (抄録集)・論文集代含む
非 会 員 : 6,600 円 プログラム (抄録集)・論文集代含む
学生・院生 : 1,100 円 プログラム (抄録集) 代含む
- 4) 参加申し込み締め切り : 2024年6月10日(月)

※ 当日の学術集会参加も可能ですが、なるべく事前申し込みにご協力下さい。

III. 参加費の払い込みについて

参加申し込みを受付後、参加決定通知をお送りしますので参加費のご入金をお願いいたします。抄録集は参加申し込みの手続きを終了された方にお送りします。

IV. 学術集会に関する問合せ先

- ・「第17回島根看護学術集会」の参加、発表等に関する問い合わせ先
公益社団法人島根県看護協会 第17回島根看護学術集会事務局
〒690-0049 松江市袖師町7-11
TEL : 0852-25-0330 FAX 0852-25-3157
E-mail : gakkai48@shimane-kango.or.jp

- ・学術集会開催のご案内、申込書は島根県看護協会ホームページに掲載します。
URL : <https://www.shimane-kango.or.jp>

V. 個人情報の取り扱いについて

参加申込、演題申込および論文投稿により送付いただいた個人情報は、参加受付、各種通知、抄録集・論文集の編集、印刷および発送、問い合わせ以外には利用しません。

VI. その他 看護研究支援ブースの設置について

身近に看護研究について相談する方がいらっしゃらない方、これから看護研究にとり組みたいと考えている方を対象に、看護研究に関する疑問や相談について、研究経験者が一緒に考え支援していきます。相談を希望される方は、学会参加申込用紙に相談内容を記載し申し込んで下さい。